

カーボンニュートラルの個人の成果見える化

■ 概要

地球温暖化に対する企業の活動は推進されているが、個人の貢献度はなかなか見えてこない。これをITを活用して個人の貢献度を見える化する。

■ 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

カーボンニュートラルに対し消費者の選択による貢献度は非常に大きいと考えているが、せっかく活動してもどの程度貢献できたのかが分からぬし、実感できない。

これを具体的にどの程度自分自身が貢献したかを見るようにすることで個人の活動を推進し、温暖化対策のひとつとする。

■ 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

スマートフォンアプリを利用して、個人の活動の成果を簡単に見える化し、ゲーミフィケーションする。

- ・企業が製品・サービスを利用する事で、企業は自社製品・サービスをアピール。
- ・利用者は操作を選択のみで対応できるので、登録操作が容易となる。
- ・ソーシャルネットワークサービスと連携することで、個人の取り組みをアピールできる。
- ・他者と比べて、自分自身の取り組みが具合を比較することができる。

■ 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

[ゼロボード、カーボンオフセットアプリ「zeroboard me」を開発し提供開始 | 株式会社ゼロボードのプレスリリース \(prtimes.jp\)](#)

■ 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

企業側の製品・サービスのアピールの場とすることで、企業側の活動も更に推進していく

■ 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

参加・協賛企業集め

スマートフォンアプリの作成・提供

- ・企業側機能
 - ・企業側情報登録
 - ・製品・サービス登録機能
 - ・自社製品・サービスの利用状況の確認
- ・利用者側機能
 - ・利用ユーザー登録
 - ・製品・サービス検索・登録
 - ・一般的なアクションの登録と計算（例：自転車歩行での移動等）
 - ・継続的なアクションの登録（例：電力会社変更、家電の購入等、日々に影響を与えるものの積み上げ）
 - ・利用者側での登録済み製品・サービス以外での活動の登録
 - ・日、週、月、年での集計結果表示

- ・ソーシャルアプリへの投稿
- ・特定のアクションに対するバッジ・トロフィー等の獲得

アプリのイメージ MyFitnessPal + GarminConnectみたいな感じ

検索はMyFitnessPalのようにキーワード検索で他の人の登録・企業の登録・自分の過去の登録から選択可能

11:53

AUTO 1 2 71%



ミールを選択 ▼

天丼

すべて

マイミール

マイレシピ

マイフード

検索結果

天丼

367 カロリー, 小ぶり天丼, 1.0 カップ



天丼

740 カロリー, Hgt, 1.0 杯



天丼

431 カロリー, 天丼, 1.0 k



小丼 (小天丼)

453 カロリー, 夢庵, 1.0 serving



丼(通常) (天丼)

937 カロリー, 夢庵, 1.0 serving



うな丼

フ・カ・ト

714 カロリー, 松屋, 1.0 bowl

+

天丼

642 カロリー, 一般, 380.0 g - 1人前

+

野菜天丼

560 カロリー, 野菜天丼, 400.0 g

+



Garmin Connectみたいにバッヂや成果等が確認できる

11:53

AUTO_{Hz} ⏱ 6 LTE 1 VO_{LTE} 2 71%



プロフィール

編集



Ryo Mizumoto

場所の追加

アクティビティ

統計

ユーザー情報

アクティビティは自分にのみ表示されます。



すべてのバッジ



■ 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

参加・協賛企業集め：ある程度の利用者が集まるまでは、利用者同士の登録内容を再利用していく事で入力を容易にする

個人のアクションの具体的数値化：専門家に参画してもらう

■ 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

初期リリース

初期リリースに向けての開発期間：3ヶ月

アプリ開発費：500万円

ホームページ作成・広告宣伝費：200万円

それ以降

バージョンアップ開発：500万円

■ 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

消費者が積極的に環境に配慮した製品を選択する事に具体的な価値を感じる事ができる

ひとりひとりの成果は小さくとも、積み上げる事で地球温暖化を防止し、自然災害をこれ以上増やさないことに貢献できる

企業側も積極的にカーボンニュートラルに対するアクションをアピールできる